

■ 2021 年 6 月の行事案内 ■

観察会と自然復元管理作業

* 気象条件等により変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。

活動日

6月5日(土) 6月20日(日) 7月3日(土)

季節を感じる観察会：10:00～12:00

自然復元管理作業：13:00～15:30

場所：旧水産試験場管理センター前集合

参加費：100円(保険料代)

持ち物：帽子・タオル・お飲み物・着替え等
(動きやすく汚れても良い動きやすい服装で！)

■ NPO 法人水元ネイチャープロジェクト 入会案内 ■

みなさんも私たちと一緒に水元の自然について考え、保全活動に参加してみませんか？

NPO 法人水元ネイチャープロジェクトでは、活動の趣旨に賛同いただける方の入会をお待ちしています。

＜一般会員＞ 入会金：2,000円 年会費：2,000円

一般会員は、法人の社員となります。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただきます。

＜賛助会員＞ 入会金：5,000円 年会費：5,000円

賛助会員は、法人などの団体会員です。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など会の基本的な運営に参加していただきます。

＜どろんこ会員＞ 入会金：無料 年会費：1,000円

どろんこ会員は、サポート会員です。会の事業に参加でき、総会等に参加する必要はありません。

＜行事案内・入会に関してのお問い合わせ＞

NPO 法人水元ネイチャープロジェクト

<http://mizumoto-np.topaz.ne.jp/home.html>

とんぼ 秋津

2021年6月号

秋津(あきつ)とは、
トンボの古い呼び名。
そして日本は昔、
「秋津島」と呼ばれていました。



＜6月＞

種名：シロスジトモエ

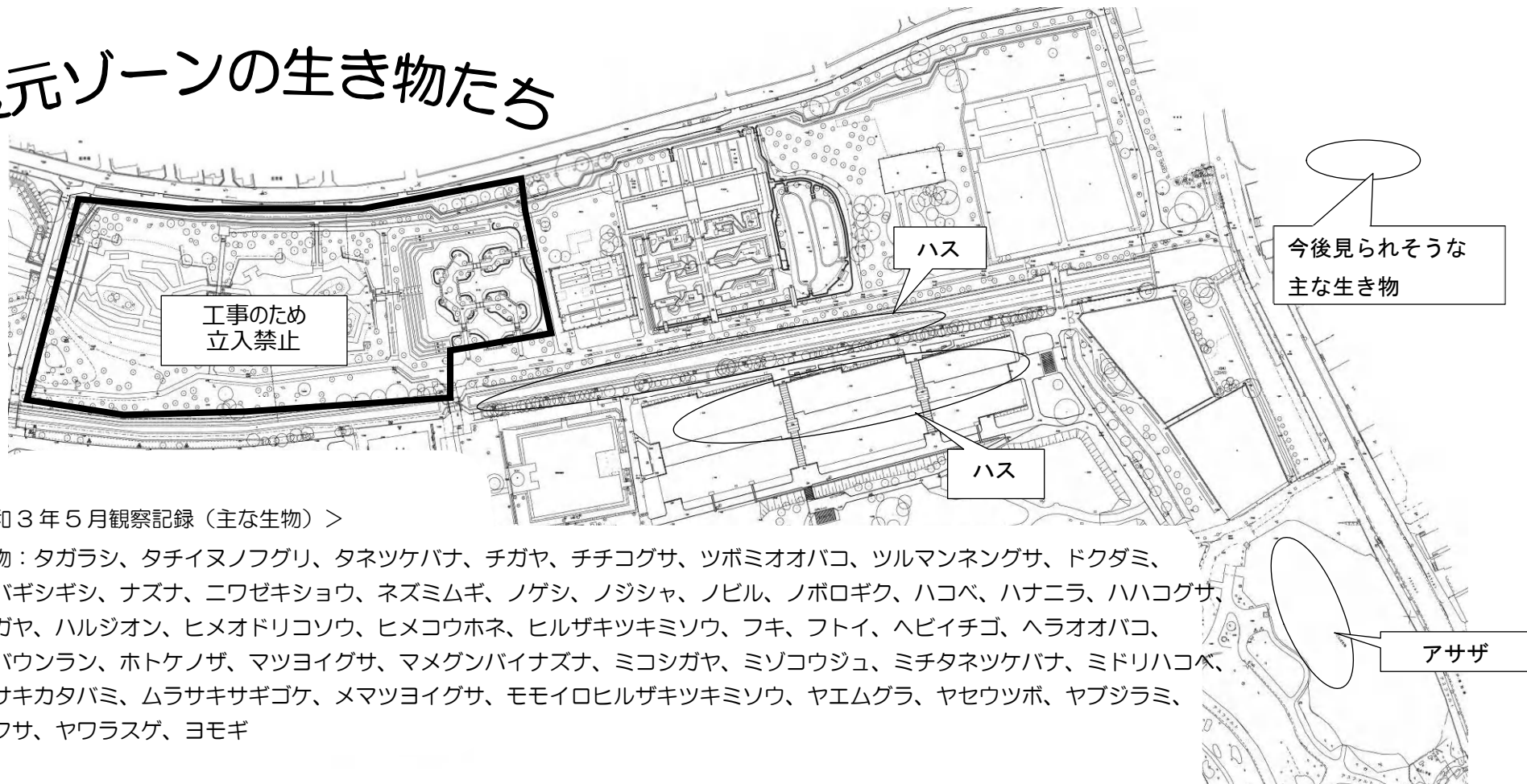
学名：Metopta rectifasciata

よしえ画

開長は55～63mmで、北海道から九州、対馬、屋久島に生息する。成虫は4～8月頃に出現し、幼虫の食餌植物はコリ科サルトリイバラ、シオデである。巴模様と白い筋の模様が特徴的なトモエガの仲間。

NPO 法人 水元ネイチャープロジェクト

復元ゾーンの生き物たち



<令和3年5月観察記録（主な生物）>

○植物：タガラシ、タチイヌノフグリ、タネツケバナ、チガヤ、チチコグサ、ツボミオオバコ、ツルマンネングサ、ドクダミ、ナガバギシギシ、ナズナ、ニワゼキショウ、ネズミムギ、ノゲシ、ノジシャ、ノビル、ノボロギク、ハコベ、ハナニラ、ハハコグサ、ハルガヤ、ハルジオン、ヒメオドリコソウ、ヒメコウホネ、ヒルザキツキミソウ、フキ、フトイ、ヘビイチゴ、ヘラオオバコ、ホソバウンラン、ホトケノザ、マツヨイグサ、マメグンバイナズナ、ミコシガヤ、ミゾコウシュ、ミチタネツケバナ、ミドリハコベ、ムラサキカタバミ、ムラサキサギゴケ、メマツヨイグサ、モモイロヒルザキツキミソウ、ヤエムグラ、ヤセウツボ、ヤブジラミ、マスクサ、ヤワラスゲ、ヨモギ

○鳥類：アオサギ、オオバン、オオヨシキリ、カルガモ、カワウ、カワセミ、カワラヒワ、キジバト、コアジサシ、コガモ、コサギ、スズメ、シジュウカラ、ダイサギ、ツグミ、ツバメ、トビ、ハクセキレイ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒドリガモ、ヒヨドリ、ムクドリ

○昆虫類：アオスジアゲハ、アジアイトトンボ、キタテハ、キマダラカメムシ、クマバチ、クロアゲハ、コガタリハムシ、シオカラトンボ、ツマキチョウ、ナナホシテントウ、ハナアブの仲間、ハンノキハムシ、ヒメアカタテハ、フタモンアシナガバチ、ベニシジミ、モンキチョウ、モンシロチョウ、ヤナギルリハムシ、ヤマトシジミ

○その他：カダヤシ、コイ、モツゴ、ゲンゴロウブナ(ヘラブナ)、カムルチー、ウシガエル、ニホンカナヘビ、スジエビ、アメリカザリガニ、ミシシippアカミミガメ、カミツキガメ